



みなさまのご支援により、参議院議員としての活動を開始し1年となりました。この間、多くのみなさまから励まし・アドバイスをいただき、また事務所スタッフの支えにより、少しずつですが議員としての歩みを進めることができました。政治が国民生活に与える影響の大きさを、

議員の責任の重さを実感する日々を過ごしています。先のJ-P労組定期全国大会で、小沢まさひと議員が2期目の闘いに臨むことが決定されました。働く者・生活者目線の政治、J-P労組組合員の幸せ実現、地域社会に貢献する郵政事業の確立に向けて絶対に負け

られない闘いです。私自身もJ-P労組とともに、全力でこの闘いに臨んで参ります。みなさまの期待に応えられる議員となるべく、これからも精進を続けて参りますので、引き続きのご支援をお願い申し上げます。

参議院議員 しば 慎一

ご支援に支えられて活動した1年 参議院議員としての責任の重さを実感

国会見学に来ませんか

お待ちしております



しば 慎一事務所では国会見学を随時行なっております。お申込みは、しば 慎一ホームページか、お電話にて受け付けています。



最新情報はホームページで

国会見学のお申し込みや
最新情報はホームページ
またはお電話で

より分かりやすく情報を発信するために、ホームページをリニューアルしました。タイムリーな情報をお届けしますので、ぜひチェックしてください。

<https://shiba-s.jp/>



2022年9月～2023年7月に
国会見学にいらしたみなさま

2022年

- 9月16日 沖縄地本トップリーダーセミナー参加者
- 11月4日 オホーツク北支部 北海道支支部
 - 9日 東京地本ITセミナー参加者
 - 11日 千葉連協
 - 18日 博多ちくし支部
 - 19日 福岡連協
 - 24日 札幌南部支部
 - 24日 沖縄地本金融2社 職場代表者会議参加者
 - 25日 全国林野関連労働組合

2023年

- 1月13日 能登支部
- 27日 中央ユース幹事会
- 28日 南関東地本女性F
- 31日 フード連合たばこ関連部会
- 2月3日 オホーツク南支部 苫小牧日高支部
 - 8日 大宮支部ユース・女性F
 - 10日 東海地本執行部 四国地本次世代役員 セミナー参加者 北陸地本役職員
 - 17日 札幌南部支部 札幌市西部エリア支部 南関東地本アドバンス セミナー参加者 河内南支部
 - 24日 三重連協ユース・女性F
 - 3月10日 知多地方支部 北海道地本ユース
 - 17日 群馬連協ユース
 - 19日 多摩東連協女性F
 - 24日 大阪市東支部 なにわ支部
 - 4月3日 タイ郵便労組
 - 27日 南関東地本
 - 28日 南関東地本 全印刷労働組合女性F
 - 5月12日 鳥取連協
 - 13日 江東墨田支部 神戸中央支部
 - 14日 川崎東支部
 - 19日 奄美群島支部
 - 21日 北部郵便局支部
 - 26日 中国地本次世代役員 セミナー参加者 日立支部
 - 6月2日 富山名水の里支部
 - 4日 東京西連協ユース
 - 6日 東京西連協退職者の会
 - 8日 港支部
 - 10日 長野連協女性F 東京地本ユース・女性F
 - 11日 大田支部
 - 21日 東京千代田支部
 - 23日 びわこ東支部
 - 24日 東京南連協
 - 26日 JP共済生協総大会参加者
 - 7月1日 品川支部 新潟連協女性F

議員として初となる通常国会 働く者・生活者を守る観点から 重要法案の質疑に臨む

物価高を越える賃上げに向け、
賃上げ促進税制を問いただす

国会議員となつて初の通常国会
が6月21日に閉会しました。

150日間の会期を通じて、各
法案がどのように上程、審議され
(または審議されず)、成立してい
くのか。衆議院の審議経過を見な
がら、参議院での扱いを検討するな
ど、国会運営の基本的な流れについ
て経験することは、多くの学びと
ともに、現在の政治情勢に対する課
題を実感することとなりました。

通常国会は1・3月の間は年度
予算の審議が行われます。そして
予算成立後の4月から会期末ま
では、主に政府が提出する法案
(閣法)の審議を行います。
私の所属する参議院・財政金
融委員会では、予算関連法案であ
る令和5年度税制改正法案が、3
月から審議入りしました。税制改

正は重要法案なので、委員会での
審議入りの前に、会派を代表して
本会議で代表質問を行います。そ
の大変重要な役割を1年生議員
ながら担わせていただきました
(写真①)。

登壇したのは、ちょうど春闘交渉
が佳境に入っていた時期でした。政
府が提出した税制改正法案には、
賃上げを税制で応援する措置が全
くありませんでした。現下の物価
高に負けない賃上げを実現する観
点から、賃上げ促進税制の現状を
問いただすと同時に、消費減税等の
家計支援策を提案しました。

今回の税制改正の目玉の一つが
NISAの抜本的拡充でした。若
年層の資産形成への支援策は、高
齢化社会が今後益々進むことを
考えると、その必要性は認識する
ところです。一方、投資減税の恩
恵を受けるのは、既に資産を保有
する富裕層です。所得1億円を超



えると税負担率が逆転して低下
する「1億円の壁」問題への対処が
求められる中、政府が提示したの
は「所得30億超」の方々の課税強
化でした。対象者は全国でたった
200・300人で全くもって不十
分です。NISA拡充は、金融所
得課税強化と一体となって進めて
きた過去の経緯を踏まえ、税の所
得再分配機能を回復し、働く者・
生活者を救う税制措置を訴えま
した。

「防衛財源確保法案」に対し、 反対の討論を重ねる

国会の終盤日程では、参議院で
の法案審議が佳境を迎えます。
今国会においてもマイナンバー
法、改正入管法、LGBT理解増進
法などの大きな問題を抱える法案

において、与野党の対立が激化し
ましたが、いずれの法案も巨大与
党の強引な運営により成立しまし
た。我が立憲民主党は、野党第一党
として許される手段を駆使して対

写真②

通常国会での 質疑ポイント

Point.1

23春闘に向け、厳しさを増す物
価高に負けない賃上げを実現す
る観点から、税制による支援を
求める

Point.2

防衛費のみを聖域化し、無理や
り財源を確保する「防衛財源確
保法案」に反対

Point.3

働く者・生活者のために、少子
化対策や環境問題等、国民生活
を守りぬく政策を優先すること
を訴える

抗しましたが、野党の足並みも揃
わず残念な結果となりました。
私が所属する財政金融委員会
では、今国会での最後の与野党対
立法案である「防衛財源確保法
案」について、解散総選挙が取り沙
汰されるなど日々変化する状況の
中での委員会審議となりました。
本法案について政府は、戦後最
も厳しい安全保障環境に対応す
るため、抑止力(反撃能力)が必要
としています。我が国が直面す
る課題は、少子化、環境問題など
多岐にわたります。それぞれに必
要な政策と裏付けとなる財源を
措置することが求められるにもか
かわらず、防衛費のみを聖域化し
財源を無理矢理確保することは
結果として我が国の国力を低下
させ、戦わずして負ける状況を招
くこととなります。また、確保し
たとする決算剰余金などは、安定
財源とは言えないこと、令和10年
度以降の財源確保の目処が立って
いないことなど、極めて無責任な
問題の多い法案でした。

私は会派を代表して、法案採決
前の委員会および本会議での反対
討論を行い(写真②)、そのことを
強く訴えました。結果として法案
は成立しましたが、国民生活を守
る観点から、今後も防衛財源確保
のあり方を厳しくチェックしてい
きます。みなさまの引き続きのご支
援をよろしくお願いいたします。

活動報告

みなさまの生活を守るため、
日々勉強を重ねます。



1月23日 通常国会の開会日。柴事務所を支える秘書のみなさんと3人体制で頑張ります！



2月15日 立憲民主党・東京都連の大会に出席。東京の仲間の議員と共に地方選の必勝を誓いました



3月7日 国会前にて連合の春闘要請行動に参加。物価高に負けない賃上げ実現に向けた取組みを加速していく事を確認



3月29日 神宮外苑の再開発に反対する議員のみなさんと視察。都会の希少な緑を守り抜く必要性を感じました



4月16日 4月の地方統一選挙では国会日程の合間を縫って仲間の議員の応援に駆けつけました。写真は旭川市議選の応援演説



5月24日 東日本大震災復興特別委員会にて初質疑。復興特別所得税の防衛費への流用問題や、ALPS処理水のあり方等について、政府の方針をただしました



6月21日 通常国会閉会にあたって開催された立憲民主党・両院議員総会。閉会中も国民生活に寄り添って活動を継続することを確認しました



2月10日 国対ヒアリングに参加。通常国会では総務省文書やマイナンバー、ジェンズ問題に至るまで、その時々々の社会問題に関する政府の方針を追求



3月6日 立憲民主党・震災復興本部のメンバーで福島復興状況を視察。政治の世界から記憶を風化させない取組みを続けます



3月16日 委員会質疑の質問通告の様子。多くの官僚のみなさんが事務所に詰めかけます。より良い質問とするための重要な打ち合わせです



3月30日 インボイス廃止を求める税理士の会、院内集会に参加



5月9日 財政金融委員会メンバー(横沢議員・勝部議員)と「防衛財源確保法」審議の作戦会議。参議院調査室の力を借り重要法案の審議に臨みました



6月14日 当選後初となるJP労組定期全国大会@沖縄にてご挨拶。国会会期末のスケジュールと重なり現地滞在時間はわずか3時間でした



6月23日 沖縄慰霊の日に小沢議員と「通魂之塔」追悼式に参列しました